

入浴設備 自主管理チェックシート

点検日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

点検項目		結果
施設一般	1	施設は、清潔を保ち、毎日1回以上清掃している。 (循環ろ過器を設置して浴槽をろ過する浴槽は、毎週1回以上)
	2	ねずみ、衛生害虫等の生息状況等を毎月1回以上点検し、その結果に応じた措置をしている。
	3	タオル、クシ等は未使用又は消毒したものを貸与している。
	4	かみそりは未使用のものを貸与している。
浴槽水	5	浴槽水は、毎日完全に換水している。 (循環ろ過器を設置して浴槽をろ過する浴槽は、毎週1回以上)
	6	浴槽には、営業時間中常に湯水が満ちているようにしている。
	7	浴槽水は、塩素系薬剤等により消毒している。
	8	浴槽水の残留塩素濃度を測定し、記録している。(遊離残留塩素濃度：0.4mg/L～1.0mg/L程度を維持)
循環ろ過	9	循環ろ過器は、毎週1回以上、逆洗浄等で生物膜等の汚れを除去し、消毒を行っている。
	10	循環配管は、毎週1回以上消毒し、必要に応じて生物膜の除去を行っている。
	11	集毛器は、毎日1回以上清掃及び消毒を行っている。
	12	消毒装置は、定期的に点検・清掃している。
シャワー	13	毎週1回以上、内部の水が置き換わるように通水している。
	14	シャワーヘッドとホースは6月に1回以上点検し、内部の汚れとスケールを毎年1回以上、洗浄、消毒している。
貯湯槽	15	貯湯槽の温度は、60℃以上(最大使用時55℃以上)又は塩素系薬剤等で管理している。
	16	定期的に貯湯槽内の生物膜の状況を監視し、清掃及び消毒を行っている。
入浴設備その他	17	気泡発生装置は適宜清掃、消毒をしている。
	18	水位計配管は、毎週1回以上消毒し、生物膜を除去している。
	19	調節箱は生物膜の状況を監視するとともに、毎年1回以上、清掃及び消毒をする
水質	20	原湯、上がり用湯(シャワー)及び浴槽水は、レジオネラ属菌の検査を1年に1回以上実施している。(連日使用している浴槽水は6月に1回以上検査)
	21	水質検査の記録は3年間保存している。
自主管理体制	22	施設の配置図、給排水の配管図等浴場の構造設備に係る図面を備え、保管している。
	23	自主管理の手引書(施設の衛生等管理マニュアル)を作成し、管理している。
	24	点検表(日常の点検・測定記録簿)を作成し、点検記録を3年間保存している。
	25	レジオネラ属菌検出時等の緊急時対応についてマニュアルを作成し、管理している。
	26	自主管理の手引書や点検表等について従業員に周知徹底している。
27	日常の衛生管理に係る責任者を選任し、適切に管理させている。	

点検記号： 適合「○」 不適「×」 該当なし「-」